

地質ニュース

第600号 2004年8月

目 録

ブラジルの金	石原 舜三	1
縞状鉄鉱層と金鉱床：ブラジル，サンフランシスコ クラトンの場合	石原 舜三	6
モンゴルにおける鉱業活動	高橋 裕平	18
危険化学物質による環境汚染，その1 -外因性内分泌攪乱物質（環境ホルモン）-	川幡 穂高	25
活断層研究センター・(財)地域地盤環境研究所 合同研究発表会（第3回活断層研究センター研究発表会）報告	関口 春子・石山 達也	28
「日本のメタンハイドレート：地質標本館特別展示プレビュー」 ～第2回 地圏資源環境研究部門成果報告会概要～	柳澤 教雄	38
磐梯山噴火記念館	佐藤 公	43
土浦・八坂神社の礎石	高木 哲一・深谷 幸利	50
石の俗称 みちのく石便り(その3)	加藤 碩一	53
地学フォト巡検記 徳島県中央構造線沿いの「阿波の土柱」	吉田 史郎	62
地質標本館だより No.70		66
地質調査総合センター 組織の再編 -地質調査情報センターの発足について-		67
編集後記		68

表 紙

ブラジルのオロジェニック ゴールド鉱石：先カンブリア紀を中心に変成岩類に胚胎する“Orogenic gold”は世界の重要な金資源の一つであり，ブラジルでは縞状鉄鉱層と構造運動と密接に関連して産出する（本文6-17頁参照）。写真はクイアバ鉱床9レベル坑道（口絵5参照）で見られるもので，含銅硫化物鉱床のように硫化物に富むが，硫化物の種類は黄鉄鉱・磁硫鉄鉱・硫砒鉄鉱であり，砒素に富む特徴がある。金は鏡下で硫砒鉄鉱，含砒素黄鉄鉱などと共存する。（写真と文：石原舜三）

 産業技術総合研究所
地質調査総合センター

Geological Survey of Japan / AIST

〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-1

Tel. 029-861-3603

Fax. 029-861-3602

<http://www.gsj.jp/>